

(有) 猿払村畜産振興公社

はやさか ひろし
所長 早坂 浩 (68)

カメラのレンズを集めていて、写真を撮るために旅行へ行くこともあるほどの写真好き。



牛乳製造の様子



自慢の乳製品の魅力を発信

— 畜産振興公社とは

猿払村畜産振興公社は、現在3名の職員で運営しています。平成2年に酪農業の振興と乳製品の消費拡大に向けた宣伝活動や、高品質な乳製品を提供することを目的に、当時のJAさるふつと猿払村の共同出資による第3セクターとして誕生し、平成4年に、「牛乳と肉の館」で、牛乳やバター、アイスなどの製造販売を開始しました。また、乳製品や肉製品の実習体験が出来る施設としても、村内の方々に利用されています。

— ここ数年の動き

夏に比べると冬に製造量が増えることから、11月から1月はとても忙しいです。しかし昨年は、全国的に自宅で過ごす時間が多くなり、お取り寄せの需要が高くなったことから注文が増加し、1年を通して忙しい年となりました。個人的には、年々体力が落ちてきていることから、商品の配達の際の積み下ろし作業が辛くなってきましたが、なんとか頑張っています。

— 今後の活動

現在猿払村で栽培されている、イチゴを活用した新商品の開発に力を入れていきたいと考えています。また、さるふつ牛乳やさるふつバターなどの魅力を、たくさんの方に伝えられるようPR活動を行い、新たなお客さんを増やしていきたいと考えています。

時事雑感

猿払村にもようやく夏の季節が訪れました。今年の猿払村は気温が低い日が多く、夏が来るのが本当に待ち遠しかったです。私は今年の夏、旅行へ行きたいと考えていました。今年こそどこかに行けたらいいなと淡い期待を抱きながら友人と旅行の計画を立てていましたが、感染症の影響で行くことができなくなりました。感染症を終息させるためには、一人ひとりの心掛けが大切です。これまで以上に

手洗いうがい・三密を回避する生活を心がけ、いつか自由に旅行へ行ける日が来ることを楽しみに過ごしていきましょう。さて、今月のお楽しみは、クロスワードです。テーマは“夏”！まさに今月号にぴったりのテーマとなっているのではないのでしょうか。難易度もそこまで高くなく、大人から子どもまで楽しめる内容となっているので、ぜひお気軽に挑戦してみてください。〔F〕